

第58回 東北中学校水泳競技大会

監督会議資料

<<必ず事前にお読みになり、必要事項を選手・保護者に伝達・徹底させてください。>>

I 競技について

- (1) 本競技会は、2026年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に基づいて行う。
ただし、2月18日に公表されたWorld Aquaticsの競技規則変更を一部適用する。
 - 1 自由形：ゴール直前、頭の一部が5mマークを過ぎれば、ゴールタッチ時に体が完全に水没してもよい。
 - 2 バタフライ：同上
- (2) 競技は、予選・決勝ともに10レーンで行う。
- (3) 進行は公表されたタイムスケジュール通りに行う。
- (4) 予選は、背泳ぎ・50m自由形以外は全てオーバーザトップ方式で行います。
次競技開始後速やかに横退水すること。リレー競技においては第1～3泳者は自レーンから退水し、第4泳者は横退水とする。背泳ぎ・50m自由形・決勝・タイムレース決勝は競技成立後、折返観察員の指示によりプール横から速やかに横退水すること。退水後は、バックボード裏を通して戻ること。
- (5) 各種目とも予選・決勝を行う。ただし、400m・800m・1500m自由形、400m個人メドレー、4×100mメドレーリレー・フリーリレーはタイムレース決勝で行う。
- (6) 決勝は、予選結果の上位10名（チーム）が出場できる。棄権者が出たときは次点上位より順次出場権を与える。
- (7) 決勝進出は、同記録で予定人数を超えた場合、スイムオフは行わず、抽選で決勝進出者を決定する。抽選を行う場合は館内放送を行う。選手、もしくは監督・コーチ、引率はリゾリューションデスクに集合すること。放送後15分以内に集合しなかった場合は、抽選の権利を放棄したものと見なす。
- (8) 招集は出場する本人が競技開始10分前から招集を行う。また、水着の確認を行う。
WA/FINAマークが剥がれている場合は、マーク剥離確認表を記入し、リゾリューションデスクへ提出すること。
- (9) 決勝競技の招集には、第1補欠、第2補欠も点呼を受けること。
- (10) 選手は競技開始直前に第2招集所から入場ゲートを通って入場する。予選競技は入場後に各レーンで通告する。決勝・タイムレース決勝競技は、入場ゲートにおいて選手紹介（学校またはチーム名・氏名の紹介）を受けてから、選手席前を通して入場する。
50m自由形予選競技出場者はレーンへ移動する前に指定された台に荷物をすべて置くこと。レース後は各自取りに行くこととする。50m自由形決勝出場者は、レーン内のかごに荷物をすべて置くこと。表彰対象者のかごは、補助生徒が表彰者控え場所へ持って行くこととする。そのほかの選手は各自取りに行くこととする。

- (11) 着水用のバケツは準備しない。着水は、自レーンの前の組の選手がゴールしたら、自レーンでの着水を認める。リレー種目の第2～4泳者はレース開始前に着水を済ませること。
- (12) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始20分前(9:40)までのリゾリューションデスクへ届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、所定の用紙に記入し、その予選競技終了後1時間以内にリゾリューションデスクに届け出ること。
- (13) 400m・800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。1500mにおける800mの途中時間及びリレーの第1泳者は正式時間とする。※400m自由形においても、残り100mの折返の際に振鈴を行う。
- (14) ゴールタッチ及び折返しは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (15) 背泳ぎのスタート前は、必ず足から入水すること。また背泳ぎのスタートの際にバックストロークレッジが使用できる。使用しない場合は折返観察員に申し出ること。レッジの調整は各自で行うこと。
- (16) リレーオーダーは、下記の時間までにリゾリューションデスクに提出すること。その際は、選手一覧に記載されている選手番号と氏名、記載責任者氏名等を確実に記載すること。また、補欠のチームも必ず提出すること。一度提出されたオーダー用紙は変更できない。
 - ・ 1日目(8月9日) 4×100mフリーリレー 13:00
 - ・ 2日目(8月10日) 4×100mメドレーリレー 13:00
- (17) テーピングは8:20から行われる競技役員打合せ前までに審判長の許可を得たのち、許可願いを記入の上リゾリューションデスクに提出すること。
- (18) 競技中に発生した質問や抗議は、チーム監督がリゾリューションデスクに申し出ること。また競技開始前に分かった事柄については、その競技の出発合図前に申し出ること。内容等について疑義がある場合、チーム監督は事象発生(通告)後30分以内に審判長に対して抗議をすることができる。抗議を行う際には、そのチーム監督が抗議書に預かり金5万円を添えてリゾリューションデスクに提出する。抗議はすべて、その競技会を主催する本連盟または加盟団体から任命された、大会総務によって検討され、裁定される。

II 表彰について

- (1) 個人種目・リレー種目共に8位まで賞状を授与する。リレーは上位3位までメンバー全員に賞状を授与する。ただし、競技後の表彰式は3位までの入賞者・チームのみの表彰とする。3位までの入賞者は表彰式があるので、競技終了後に自分の控所に帰らず表彰者待機所に待機し、賞典係の指示に従うこと。
- (2) 決勝レース終了後、数種目をまとめて男女一緒に表彰を行う。
- (3) 賞状は1階エントランスにて配布する。なお、受け取らずに帰った場合の送料等は当該団体の負担とする。

Ⅲ プールの使用について

<メインプール>

- (1) 水深は2.2m、水温は28℃に設定する。
- (2) ウォーミングアップ時間とレーン割り当ては次のようにする。

	前日練習 (8/8)	大会期間 (8/9, 10)
使用可能時間	13:00～16:00	7:30～9:00
公式スタート	実施しない	8:30～8:55 全レーン使用、男女分けはしない 50m泳ぎ切ること
割り当て	ダッシュレーン: 0～1 男子: 2～5 ペースレーン: 6 女子: 7～9 ※レーンの変更を行う際は、状況を見ながら通告及び電光掲示板で連絡をする	ダッシュレーン: 0 男子: 1～4 ペースレーン: 5 女子: 6～9

- (3) 昼休み練習は、午前の競技終了後から午後の競技開始15分前までとし、決勝競技出場者のみとする。全レーン使用可能とし、男女分け、ペースレーン、ダッシュレーンの割り当ては行わない。
- (4) パドル・コード類・フィンの持ち込みは禁止とする。
- (5) 練習中は電子ホイッスルを使用することができる。

<サブプール>

- (1) 水深は1.20～1.25mとなっている。
- (2) 前日練習及び競技中のウォーミングアップとクールダウンのみの使用とする。
- (3) 1～4レーンを女子レーン、5～8レーンを男子レーンとする。ペースレーンは設けない。
- (4) 飛び込み、引き継ぎ練習は禁止。絶対に遊ばないこと。
- (5) パドル・コード類の持ち込みは禁止とする。
- (6) 練習中は電子ホイッスルを使用することができる。
- (7) 競技終了から45分間はクールダウンとして使用できる。

Ⅳ 施設の使用について

- (1) 選手、監督・コーチ、引率はマエダアリーナ正面から入場し、サブアリーナでチーム受付を行う。受付後、ADカードは常時首から下げておくこと。カバン等にぶら下げる使用方法は入場を断る場合がある。ADカードは決して無くさないように注意すること。入場に制限があるので、別紙「会場図」を確認すること。
- (2) 大会期間は7:20よりチーム受付を行う。受付を行う目的でチーム全員の入場を認め、サブアリーナでADカードへ記入を済ませること。他の入場は7:30とし、場所取りのために走ったりすることのないよう、引率者が先導すること。

- (3) ドライコリドー入口で上履きに履き替えること。下足は持参した袋に必ず入れて各自保管すること。(土足禁止)
- (4) 保護者等一般観覧者は8:00よりイベント広場南側階段から入場すること。上履きに履き替えなくてもよい。
- (5) 0レーン側観客席は選手、監督・コーチ、引率専用、9レーン側観覧席は一般観客専用とし、互いに行き来することはできない。どちらも観覧席後方スペースは場所取り禁止とする。またシート類・メガホン等での場所取りは禁止とする。
- (6) 選手、監督・コーチ、引率の控え場所としてサブアリーナを使用する。移動の際は内履きのままでよい。裸足で移動することは禁止とする。ただし、外靴のままサブアリーナに入ることにはできない。また、一般観客がサブアリーナ内に入ることにはできない。
- (7) 更衣はメインプール更衣室を使用し、サブプール更衣室は使用できない。更衣室は更衣のみの利用とする。アップやレースに必要な最低限の手荷物とし、更衣室内のロッカーは使用しない。床やロッカーの上に荷物を置きっぱなしにせず、朝のアップ時にはメインプールの荷物置き場に持って行くこと。レースの際は自レーンに持って行く。また、更衣室内での飲食は厳禁とする。
- (8) 0レーン側2階スタンド手すりへの各団体の応援旗の掲揚は認めるが、1階の競技エリアにかかるような大きなものは認めない。9レーン側2階スタンドからの応援旗の掲揚及び通路でののぼり旗等は禁止とする。観覧席は1日ごとにローテーションするため、その日の競技が終わったら必ずすべてを撤去すること。
- (9) メインプールサイドはウォーミングアップ時間に限り、監督・コーチの入場を認める。ただし、競技開始後は、選手、競技役員、大会役員以外は立ち入ることができない。
- (10) 貴重品は各団体が責任をもって管理すること。控え所に貴重品や水着を出しっぱなしにしないこと。
- (11) ごみはすべて各団体が持ち帰ること。館内のゴミ箱は使用できない。選手退出後に監督・コーチ、引率が責任をもって使用場所（プール観覧席、サブアリーナアリーナなど）のゴミについて確認すること。
- (12) サブアリーナの控え場所は各県で譲り合って使うこと。使用場所は大会期間中固定とする。また、マットなどは置いていてもよいが、必ず畳み、壁側に寄せてから帰ること。広げた状態であったり、畳んでそのまま置きっぱなしにしている場合は、大会側で移動したりすることがある。
- (13) 事前に準備した弁当の引渡しは、マエダアリーナ正面入口の近畿日本ツーリストサービスカウンターお弁当引き渡し所にて行う。引渡し等詳しくは宿泊要項を参照すること。
- (14) 私物、チームの荷物は指定された各県応援席や控え所に必ず置くこと。一時的であれ、通路や指定された場所以外に勝手に置くことは禁止とする。ルールが守られない場合は、大会側で移動したりすることがある。

V 健康・安全対策について

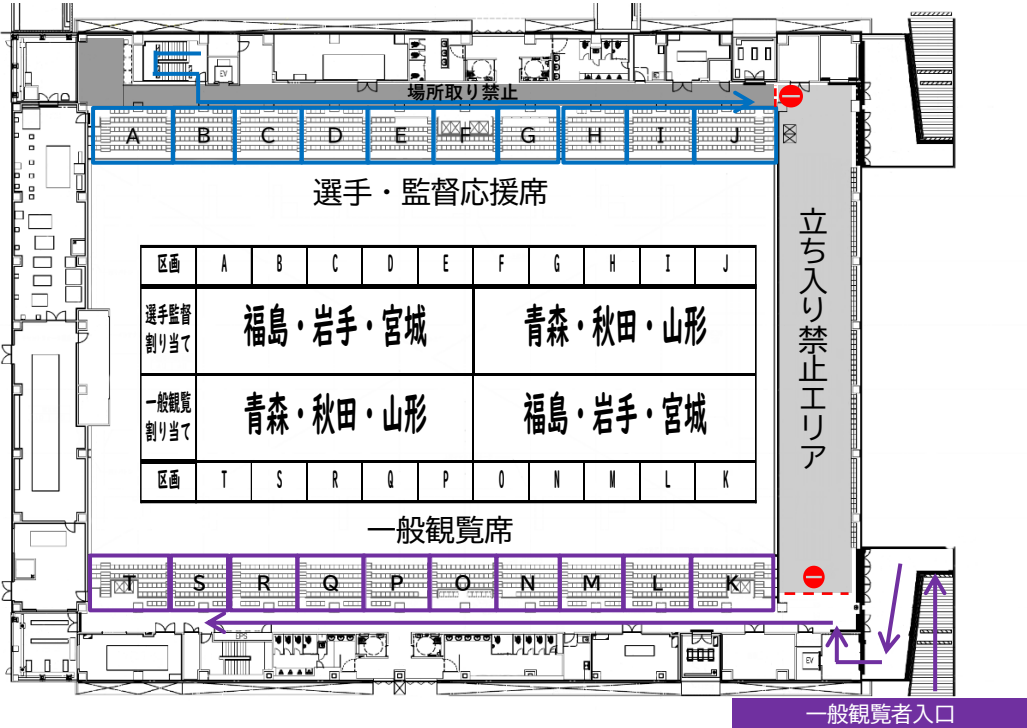
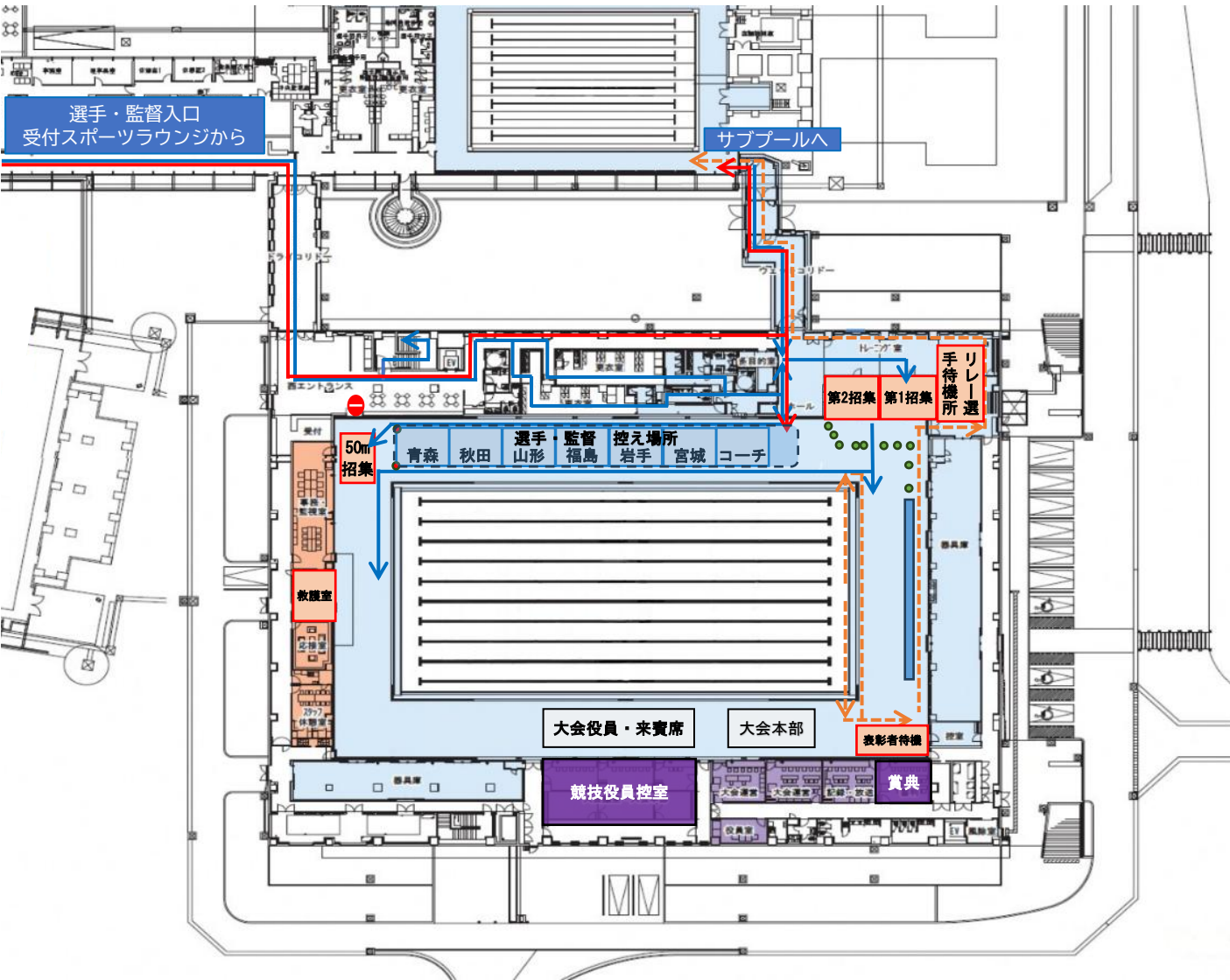
- (1) サブプールは、場内司令員が監視、指導を行う。
- (2) 生徒は更衣室で水気を拭き取り、濡れた体のまま更衣室前廊下、受付エントランスや2階観覧席、サブアリーナへ移動しないこと。更衣室から選手控え場所は上履きで通行すること。(裸足禁止)
- (3) 熱中症対策としてサブアリーナにウォーターサーバーを設置する。選手、監督・コーチ、引率、役員は使用することができる。ただし、使用する際は口が閉まる水筒やペットボトルなどを各自準備すること。紙コップ等は置かない。
- (4) 体調不良・負傷があった際は、本人や監督・コーチ、引率、同チームの選手を通して、本部またはトランシーバーを携帯している競技役員、館内職員に報告し、救護員の要請を行うこと。

VI その他

- (1) 一時的に競技力の向上を図る目的で、薬物や嗜好品を使用することを禁止する。
- (2) 「大切なことですから」を1階アリーナ内では厳守すること。
- (3) 忘れ物は大会期間中、リゾリューションデスクにて保管する。大会終了後は廃棄処分とする。
- (4) 記録速報は1階招集所前と2階一般観客席に掲示する。また、速報サービスをWeb上でも公開する。
- (5) 駐車場は第1駐車場を使用する。詳しくは別紙「駐車場図」で確認すること。第2駐車場や合宿所駐車場など指定された駐車場以外に駐車してはいけない。
- (6) 大会開催中の事故等については、各自加入している傷害・対物保険の範囲内とする。

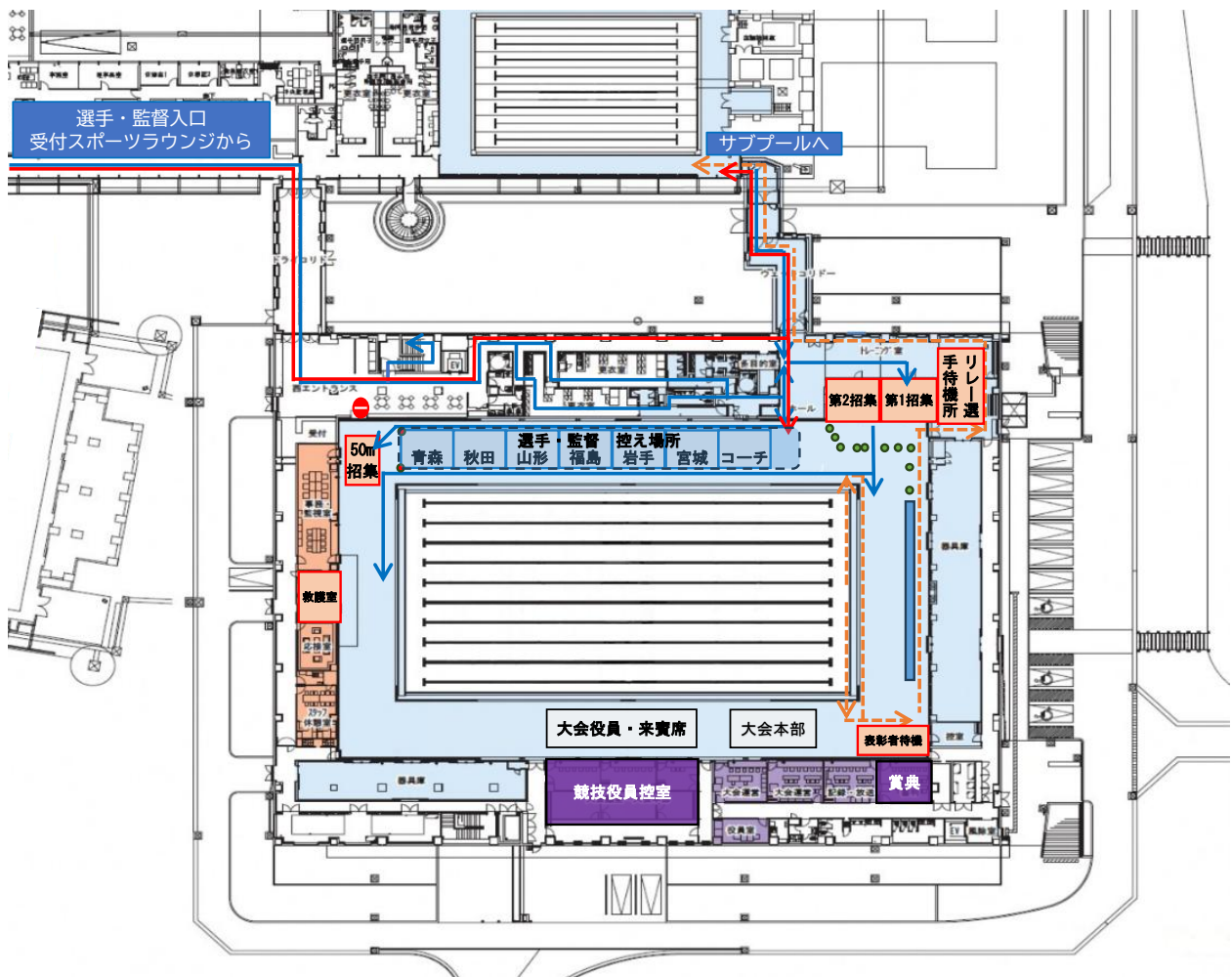
第 58 回東北中学校水泳競技大会 全体会場図



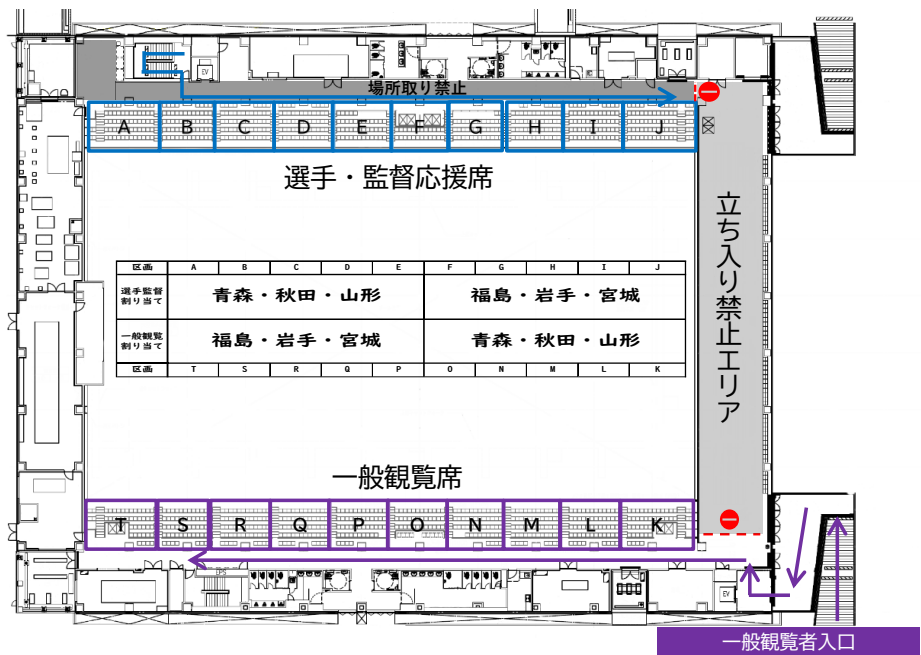


第58回 東北中学校水泳競技大会【8月10日（2日目）】 会場図

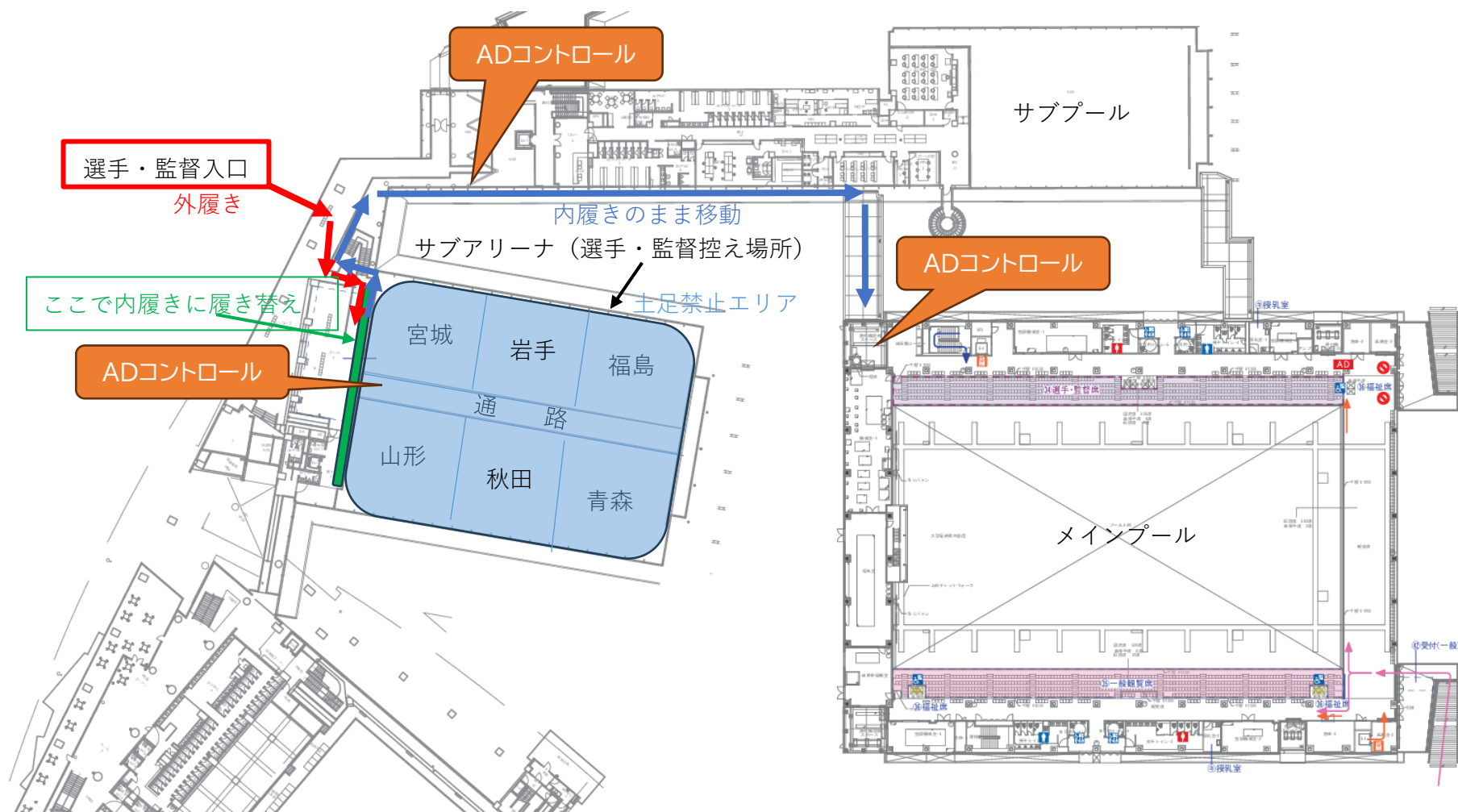
【1階】



【2階】



第58回東北中学校水泳競技大会 会場図 (サブアリーナ⇄プール)



新青森県総合運動公園

新青森県総合運動公園案内図 84.7ha



指 定 医 療 機 関 一 覧 表

(敬称略)

	医療機関名	院長名	診療科目	住所	電話
1	石木医院	石 木 基 夫	内 科	浅虫蛭谷 65-37	752-3015
2	さくらだ整形外科クリニック	桜 田 純 人	整形外科	平新田字森越 23-4	737-3000
3	おさないクリニック	小山内 秀二	内 科	平新田字森越 23-6	737-0202
4	佐藤内科クリニック	佐 藤 洋 湖	内 科	はまなす 1-17-21	726-7800
5	南内科循環器科医院	南 收	内 科	岡造道 1-17-8	741-1616
6	浪打病院	西 川 晋 右	総 合	合浦 2-11-24	741-4341
7	とよあきクリニック	佐々木 豊明	外 科	浜田 2-15-5	762-3100
8	川口内科	川 口 均	内 科	東大野 1-8-4	762-5252
9	岩谷整形外科クリニック	岩 谷 道 生	整形外科	浜田 3-3-44	762-6288
10	村上病院	水 木 一 郎	総 合	浜田 3-3-14	729-8888
11	森山内科クリニック	森 山 裕 三	内 科	筒井字ハッ橋 1382-12	728-1550
12	わたなべ内科クリニック	渡 辺 泰 宏	内 科	奥野 3-12-17	764-0833
13	森総合クリニック松原	森 明 彦	内 科	奥野 1-5-8	776-6299
14	佐藤整形外科・リウマチ科クリニック	佐 藤 衛	整形外科	奥野 2-20-2	721-3755
15	あおもりベイククリニック	大 出 伸 治	内科/整形	長島 1 目 6-6 クロスタワー A・BAY3 階	718-3622
16	佐藤クリニック内科循環器科	佐 藤 権 裕	内 科	青柳 2-1-12	722-4802
17	中野脳神経外科・総合内科クリニック	中 野 高 広	内 科	石江 4-4-3	788-7200

- ・平日は各医療機関が診療を行っておりますが、土曜日は午前中のみ診療している医療機関もございますので、ご留意ください。
- ・マイナ保険証または資格確認書は必ずご携行ください。

○青森市急病センター 電話 017-773-6477 ※予約不要
曜日によって診療科目・診療時間が異なります。

診療科目 診療日	月	火	水	木	金	土	日
小児科	休	○	○	○	○	○	○
内 科	○	○	休	○	○	○	○
外 科	休	○	休	○	休	○	○

○診療時間
月・水・金 19 時 00 分～21 時 00 分 (受付は 20 時 30 分まで)
火・木・土・日 19 時 00 分～22 時 00 分 (受付は 21 時 30 分まで)

夜間および土日・祝日の日中時間外に診療を行う在宅当番医については、救急病院紹介（消防本部 017-722-2211）へお問合せください。

救急協力病院・夜間協力病院

医療機関名	住 所	電話番号
青森県立中央病院	東造道 2 丁目 1-1	0 1 7 - 7 2 6 - 8 1 1 1
青森市民病院	勝田 1 丁目 1 4-2 0	0 1 7 - 7 3 4 - 2 1 7 1
あおもり協立病院	東大野 2 丁目 1-1 0	0 1 7 - 7 6 2 - 5 5 0 0
青森新都市病院	石江 3 丁目 1 番地	0 1 7 - 7 5 7 - 8 7 5 0